カメラだより

刈谷での出来事を写真付きで紹介します。



世界で活躍する選手から学ぶ

洲原温水プール（10月18日）







第20回アジア競技大会（2026/愛知・名古屋）の競泳で銀・銅メダルを獲得した刈谷アスリートの村佐達也選手が水泳教室でコーチを務めました。参加者は、けのびの姿勢やターンのこつなどを学び、村佐選手がクロールを披露すると拍手が起こる場面も。泳ぎのイメージを持って練習することや、諦めずに頑張り続けることの大切さが語られると、参加者は世界を舞台に活躍する村佐選手の話に熱心に耳を傾けていました。

憧れのお仕事に挑戦！

産業振興センター（10月18日）







今回で3回目となったOut of KidZania in かりや。自動車に関わる仕事のほか、建設現場スタッフや医療従事者、パティシエなど、キッザニア監修の仕事体験プログラムに多くの小学生が参加しました。初めての仕事体験に緊張する姿も見られましたが、説明を聞きながら真剣な表情で取り組み、仕事の楽しさや責任を学んでいました。参加者は「楽しかった。また違う仕事もやってみたい」と話しました。

産後のママを元気に

総合健康センター（10月27日）







女子バレーボール元日本代表で、市ホームタウンパートナー・アリーザ愛知の荒木絵里香氏や理学療法士などを招いて、産後の体と心のケアについて学ぶ特別講座を開催。参加者は、肩こりなどの悩みを解消するグループエクササイズや、体への負担が少ない抱っこや授乳の体勢、1人で抱え込まないための相談先などを学びました。子どもとの触れ合いを楽しみ、講師の話を熱心に聞いたり質問したりしました。

刈谷がアニメの世界でいっぱいに

刈谷駅周辺（10月31日）







秋の恒例イベントとなった刈谷アニメcollection。多くのコスプレイヤーやカメラマンが集まり、会場はアニメの世界で大いににぎわいました。中には、人気のキャラクターと写真を撮るためにわくわくしながら列に並ぶ人や、家族でコスプレをして楽しむ人の姿も。他にも人気声優のトークショーやかりやストリートイルミネーション点灯式とのコラボも行われ、刈谷駅周辺が活気溢れる1日となりました。